

第2弾

# 夏キャンペーン

10xGenomics・Olink 認証サービスプロバイダーが、最先端のシングルセル・空間解析を期間限定の特別価格でご提供します。記載のないサービスも特価で対応いたします。(価格は税別)

キャンペーン期間

7月1日から  
9月30日まで

サンプル提出期限は10月30日

空間的遺伝子発現・タンパク質解析

シングルセル解析

## Xenium Prime 5K

超高解像度・高感度な空間的遺伝子発現解析。  
2試験以上でさらにお得。

ヒト・マウス FFPE・凍結

**-88万円**  
通常価格 448万円 → **360**  
万円/2スライド

## GEM-X Flex v2

固定化試薬で凍結組織・多検体の同時解析に対応。  
品質チェック無償。20.5万円~/サンプル。  
基本料金40万円+1-plex18万円

※1~16plex でキャンペーン価格を適用。  
組織分散・細胞固定等のオプションも一律2割引で承ります。

**112**  
万円/4サンプル

## Visium HD WT

実績あるVisium (10x Genomics) の高解像度版。  
切片作製・スライド貼り付け・品質チェック\*込み。  
Visium HD 3' もお問い合わせください。

ヒト・マウス FFPE・凍結・固定凍結

\* サンプル品質チェック (DV200) の対象は解析ブロックのみ  
H&E染色標本作製費用等は別に申し受けます

**190**  
万円/2スライド

## 3' RNA-seq OCM 2/4-plex

On Chip Multiplex (OCM) で  
3'・5'でも最大約2万細胞/ランを  
2~4検体に分割。

**-11万円**  
通常価格 96万円 → **85**  
万円/1ラン

## 3' RNA-seq

シングルセル遺伝子発現。  
最大約2万細胞/ラン。

**-17.5万円**  
通常価格 92.5万円 → **75**  
万円/1サンプル

## MACSima<sup>NEW</sup>

マルチプレックス空間的タンパク質解析。  
抗体追加可。解析領域上限75mm<sup>2</sup>

癌免疫パネル16色 ヒトFFPE

**-9.3万円**  
通常価格 47.8万円 → **38.5**  
万円/1スライド

バルクRNA-seq

定量解析込み\*  
シーケンサー選択・rRNA除去・RNA抽出に対応\*\*

## 国内 | NovaSeq X

PE150・6Gb  
4サンプルから

**-6,000円**  
通常価格 30,000円 → **24,000**  
円/1サンプル

## 海外 | DNBSEQ-T7

PE150・6Gb  
4サンプルから

**-5,500円**  
通常価格 27,500円 → **22,000**  
円/1サンプル

Olink® Reveal/HT (海外・human 血清/血漿)

## Olink Reveal

1,000抗原を同時測定。

相乗り ヒト 10サンプルから

**35,000**  
円/1サンプル

## Olink Explore HT

5,400抗原を同時測定。

相乗り ヒト 24サンプルから

**120,000**  
円/1サンプル

\* 定量解析未対応の生物種・サンプルもございます。  
human/mouse 以外はリファレンス作製料 (50,000円) が別途必要です。  
\*\* 別途オプション料金が必要です。

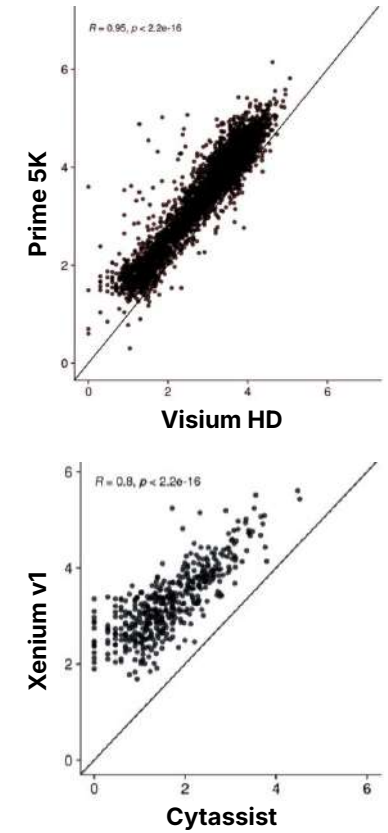
# 最適な解析プラットフォームをご提案します

より強力なサンプル QC ステップを導入し、**解析前に正確な実施判断が可能**。プラットフォーム間の比較を自社で実施し、実際の運用経験や社内比較解析結果に基づき、最適な解析方法の選択をサポートいたします。

## SPATIAL 空間的遺伝子発現解析の比較

|             | Xenium In Situ<br>in situ 蛍光検出   |   | Visium HD<br>NGS ベース  |                               |
|-------------|--|---|---|-------------------------------|
|             | v1   | Prime   | WT  | 3'                            |
| サンプルタイプ     | FFPE・凍結 (Fresh Frozen)   |   | FFPE・固定凍結・凍結  | 凍結                            |
| 生物種         | ヒト・マウス・その他<br>※ その他の場合、カスタムプローブの作成が必要  |   | ヒト・マウス  | Poly (A) tail を有する生物種         |
| 解析遺伝子数      | < 500  | 約 5,000   | 18,000 (ヒト)<br>19,000 (マウス)                                   | 全トランスクリプトーム                   |
| 追加遺伝子数      | ヒト・マウスパネル 最大100<br>フルカスタム 最大480  |   | 任意の数可能  |                               |
| 解像度         | 30 nm  |   | 2 μm  |                               |
| 検出方法        | mRNA に hybridize させたプローブをその場で増幅し蛍光で検出  |   | プローブを mRNA にハイブリッド後、増幅し NGS で検出                               | mRNA を polyA 鎖を介して捕捉し発現遺伝子を検出 |
| 感度          | シングルセルと同等  | v1 の 1/3程度  | Xenium v1 の 1/10 程度   |                               |
| 解析面積 / スライド | 10.45 × 22.45 mm <sup>2</sup>  |   | 6.5 × 6.5 mm <sup>2</sup><br>11 × 11 mm <sup>2</sup>          | 6.5 × 6.5 mm <sup>2</sup>     |
| おすすめの目的例    | <ul style="list-style-type: none"> <li>大きな切片や多数のサンプル</li> <li>RNA 品質が低め</li> </ul> |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>未知の変動遺伝子の探索</li> </ul> |                               |
|             | <ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲット遺伝子が既知</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>未知の変動遺伝子の探索</li> </ul> |   |                               |

### 検出感度比較 (同一ブロック)



社内データの例。同一ブロックから Xenium・Visium で解析を実施。各ドットは同一遺伝子の発現を示し、**Xenium の感度の高さ**がわかる。

## SINGLE CELL シングルセル解析の比較

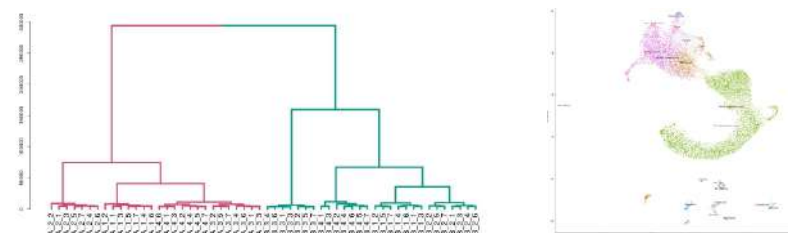
|              | Universal 3' 遺伝子発現<br>3' シングルセル RNA-seq  | Universal 5' 遺伝子発現<br>5' シングルセル RNA-seq | GEM-X Flex<br>遺伝子発現 Flex v1/v2  |
|--------------|--|---|---|
| サンプルタイプ      | 生細胞・核  |   | 固定細胞・固定核  |
| 生物種          | ヒト・マウス・その他   |   | ヒト・マウス  |
| 最大細胞数/ラン     | 18,000   |   |   |
| 検出方法         | mRNA を <b>polyA 鎖</b> を介して捕捉し発現遺伝子を検出  |   | 標的遺伝子へのプローブで発現遺伝子を検出 (全トランスクリプトーム)  |
| Multiplex 対応 | On Chip Multiplex / Hashtag 抗体   |   | 16-plex (v1) / 384-plex (v2) まで対応可  |
| おすすめのサンプル例   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ヒトやマウス以外の生物種 (含 植物細胞 / プロトプラスト)</li> <li>細胞数が少ないサンプル</li> </ul> |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>免疫レパトア解析を実施するサンプル (PBMC / TIL など)</li> <li>細胞数が少ないサンプル</li> </ul>          |
|              |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>液体窒素保管した組織や FFPE サンプル</li> <li>多検体を処理するプロジェクト</li> <li>全血固定サンプル</li> </ul> |

細胞数が少ない場合の **出張実験対応** や、特殊な動物・植物も実績有り。固定細胞の解析は **より強力なサンプル QC ステップ** を導入し解析前の検体差し替えが可能。解析の難しい **顆粒球 / 好中球** の解析、**ウイルス感染細胞のレパトア解析** などプロトコル開発。まずはご相談ください。

## BIOINFORMATICS バイオインフォマティクス解析 バルク RNA-seq・シングルセル・空間解析 (料金別途)

シングルセル・Visium・Xenium にもバイオインフォマティクス解析を行えます。サンプルのデータ統合・ヒートマップ・**Celltyping**・変動遺伝子解析・**GO 解析** を含みます。バルク RNA-seq は **クラスタリング解析** や **GO 解析** まで標準です。

左図：クラスタリング解析 (バルク)  
右図：Celltyping (シングルセル)



### 新サービスのご案内

Atera In Situ (10x Genomics) 導入予定 — 高解像度・高感度な全トランスクリプトーム解析。サービス開始時期等は未定です。詳しくはお問い合わせください。

※本チラシに記載の会社名・商品名等は各社の商号および登録済みまたは未登録の商標です。  
※内容は予告なく変更することがあります。※価格は全て税別です。

お問い合わせ

代理店記入欄